

# 住宅用火災警報器の寄贈で 地域貢献



令和4年9月3日、小鹿酒造株式会社 代表取締役社長 日高裕二 様から本消防組合に住宅用火災警報器150個を寄贈していただきました。

これは、住宅用火災警報器の設置義務化から10年が経過し、住宅用火災警報器が正常に作動しない可能性があることから、住宅用火災警報器の取替え促進を促し、地域住民が安心して生活してほしいとの思いによるものです。

9月3日に鹿屋市吾平町で開催した「住宅防火・消防フェスタ」内で寄贈式並びに消防組合から感謝状の贈呈を行いました。

なお、寄贈いただいた住宅用火災警報器は、同日、鹿屋市消防団の協力のもと高齢者宅を訪問し取替えを行いました。



住宅用火災警報器の寄贈



寄贈された住宅用火災警報器



感謝状の贈呈

10年たったら、  
とりカエル。  
お宅の火災警報器の話です。

住宅用火災警報器は、  
10年を目安に、とりカエル！  
わが家と家族を守る基本です。

